

子どもソーシャルワーク研修

不登校・いじめ・虐待などに
どう対応するか



子どもに関わる問題や事件が、毎日のように報道されています。様々な場面で子どもや家族に接している支援者は、子どもたちを権利侵害から守るための仕組みについて、十分な知識を持った上で対応していく必要があります。

この研修では、子どもに関わる福祉・教育機関それぞれの役割について学び、ソーシャルワークの観点をもって子どもや家族に関わることを学びます。

■日時：2月5日（木）13：30～16：30

■会場：女川町地域福祉センター 2階 多目的ホール
(牡鹿郡女川町鷲神浜字堀切山 51-7)

■内容：

13:30～14:00 子どもに関わる機関と役割について

講師予定：児童相談所職員・市町村職員 他

14:00～14:45 子ども救済と家庭への関わり方～事例を通して～

報告者 特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ 小林純子

14:45～16:30 事例を基にしたグループ討議 まとめ

■主催：特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ

(宮城県委託「サポートセンター支援業務」として実施 裏面参照)

■申込み：参加希望の方は、裏面申込書で FAX 送信してください。FAX のない方は、メールまたは電話で申込書の内容を事務局までお知らせください。

<申込み・問合せ先>

特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ

住所：仙台市青葉区川平1-16-5 スカイハイツ102

TEL・FAX：022-279-7210

MAIL：c.l.miyagi@viola.ocn.ne.jp



「子どもソーシャルワーク研修」開催の趣旨

世界中の子どもの権利を守るために、1998年に「子どもの権利条約」が国連で採択されてから25年、日本が批准してから20年が経過しました。

しかし、子どもをめぐる状況は、下記のように決して良くなっておらず、東日本大震災を経て、子どもの問題はますます深刻になっています。

いじめ	H24年度 198,109件 (1日542件)
自殺	H24年度 195人 (2日にひとり)
不登校(小中学校)	H24年度 112,689人 (90人にひとり)
虐待死	H23年度 99件(およそ3日にひとり)
虐待相談件数	H24年度 66,701件(1日182件)
日本の子どもの貧困率	2010年 OECD加盟国34か国中 10位
就学援助(小中学生)	H24年度 約155万人(6人にひとりを受給)
ひきこもり状態にある若者(15歳以上39歳以下)	H22年 69.3万人(56人にひとりひきこもり)

チャイルドラインみやぎでは、2002年から18歳までの子どもの電話受付を行っていますが、震災直後は虐待・体罰・暴力が増加し、3年以上たった今、不登校からひきこもりにいたる子からの電話や、自殺についての電話もかかるようになっていきます。このまま放置すれば、宮城県の子どもの状況はますます悪化するでしょう。

また、最近の傾向として、子どもの問題は家庭の問題でもあることが明らかになってきました。学校や行政窓口では、保護者との対応に苦慮している場合も多く、子どもの救済が進まない結果となっています。

子どもを取り巻く大人たちの連携によって、このような子どもたちをひとりでも多く虐待から救うこと、不登校による学習の遅れを取り戻して年齢相応の学力を身につけること、家庭の貧困などによる子どもの格差をなくすることなどをめざし、専門家だけでなく、地域の大人たちも子どもを守るソーシャルワーカーとして行動していただけるよう、このような研修を企画しました。どなたでもお気軽にご参加ください。

「平成26年度サポートセンター支援業務」について (宮城県より特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎへ委託)

1. 目的

仮設住宅において子育て世帯が安心して暮らせるよう、サポートセンターを中心に活動する子育て支援団体の育成やネットワークづくりを促進するため、被災地における子育て支援のノウハウの提供やネットワークづくりのための、講習会や相談会、ワークショップ等を実施し、サポートセンターにおける子ども・子育て世帯への支援の充実と強化を図る。

2. 内容

- (1) 子育て支援を行う関係者のためのセミナー等の実施
- (2) 子育て支援に関するワークショップ等の実施
- (3) 地域における子育て支援ネットワークづくりのための連絡会議の実施

3. 開催対象地域 沿岸部15市町

子どもソーシャルワーク研修申込書(女川会場)

申し込み日 月 日

FAX 宛先 022-279-7210

氏名		申込会場	女川町(2月5日)
所属・役職等			
住所			
連絡先電話	通常 ()		
	緊急 ()		

この情報は、目的以外に使用いたしません。